

平成29年度 学校だより (第20号)

**木立見** こだちみ

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～

平成30年3月23日発行



発行者 出口 伸雄

足利市立西中学校 62-2230

平成29年度学校課題：自他を尊重し、互いに高め合う生徒の育成（2年目）

本日、平成29年度修業式を行い、1年生：122名、2年生：154名が進級することになりました。2年生は、卒業生が築いてくれた良き伝統を引き継ぎ、西中をリードしていくような逞しい3年生に、1年生は、新入生に対し優しく、頼りになる2年生にそれぞれ成長してほしいと思います。保護者の皆様には、1年間、大変お世話になりました。お子さんが安心して、楽しく過ごせるような学校を目指して、全職員で誠心誠意、取り組んでまいりました。いろいろ不手際や課題もありましたが、今年度の反省を生かし、さらに信頼される西中学校になるように励みたいと思います。



## 祝卒業～真っ正面から立ち向かえ！

3月10日（土）、足利市総務部長「川連正司 様」、足利市教育委員会教育委員「市橋雅子 様」をはじめ、たくさんのご来賓並びに保護者の皆さまのご臨席のもと、第59回卒業式を行うことができました。PTA会長「秋山成之 様」からは、『自分の人生という劇の主演は自分しかないと腹を決めて、真っ正面から立ち向かってほしい。』と祝辞をいただきました。3年生の立派に成長した姿が印象的な卒業式になりました。

## 動物の生き方・植物の生き方で夢の実現を！（校長式辞）

中学校を卒業することは、皆さんにとってとても大きな分岐点になります。これからは、これまで以上に、自分の意志で自分の人生を切り開いていかなければなりません、まさに大海原への船出です。新しい世界に旅立つ皆さんの活躍を祈り、餞の言葉を贈ります。

人間には、動物の生き方と植物の生き方があります。動物の生き方は、自分で目標を決めて、自分で歩いていき、お腹が空けば動物を捕まえて食べ、力の強い相手がいれば、闘ってそれを倒す。これが動物の生き方です。ところが、植物は、遠い祖先の人がそこに植えたのか、あるいは風に乗って飛んできたのか。いずれにしても自分の意志で決めて、そこに生えているわけではありません。しかし、いったんそこに根を下ろしたら、そこを死に場所と決めて、全力で大きく根を張り、水や栄養を吸収し、枝を広げて太陽の光をいっぱい受け、力の限り生きるための努力をします。これが、植物の生き方です。

中学校を巣立っていく皆さんは、これから新たな夢や希望を持ち、その実現に向け目標を定め生きていきます。動物の生き方のように、思う存分自分自身で行動し、いろんなことを見聞きし、情報を集め、体験して、目標をつかんでください。夢や希望が叶い、新しい環境で生活をする時には、植物の生き方のように、その場所にしっかり根を張り、いっぱい太陽の光を受け、与えられた環境で、自分の良さを存分に発揮してください。動物の生き方、植物の生き方、生きていく中で、どちらの生き方も大切です。西中学校で学んだことを糧に、挑戦する勇気をもって、夢や希望を実現してほしいと思います。（抜粋）



## 「西中魂」をしっかりと受け継ぎます！ 送辞「2年女子生徒」

先輩方は、たくさんの学校行事や日常の生活をとおして、私たちに團結する素晴らしさと、大きな感動を与えてくださいました。また、大きな場面で輝き、自分らしさを忘れず、カッコいい姿を見せてくださった先輩方は、私たちのあこがれであり大きな目標です。私たちは四月には進級し、二年生は最上級生になります。先輩から「西中魂」を受け継ぎ、これからの西中をリードしていきます。先輩方が卒業されることもとても寂しく、不安です。しかし、どんな時でも笑顔を忘れず、先輩方から学んだことを胸に、西中がより輝けるような学校を目指して、これからの日々を過ごしていきます。西中を卒業される先輩方のご健康とさらなるご活躍をお祈りして、在校生一同、心からの感謝の言葉とし、送辞とします。(抜粋)



## 最高の仲間、一生忘れない！ 答辞「前生徒会長」



私たちの三年間は、常に誰かに支えられていました。私たちに関わってくださった全ての方々のおかげで、私たちは今、ここにいます。先生方は、私たちを正しい方向へ導いてくださいました。優しさだけでなく、厳しさをもって接してくださった先生方には、本当に感謝しています。在校生のみなさん、私たちは、みなさんの支えがあったからこそ、部活動や委員会など様々な場面で頑張ることができました。この時を迎えて初めて、西中学校での三年間がどれだけ貴重なものであったかを強く感じています。大切なものは、当たり前前の日常にあるのです。一日一日を大切に、西中学校のよい伝統を受け継いでいってください。お父さん、お母さん。どんな時でも励まし背中を強く押し続けてくださり、ありがとうございました。私たちを信じて支えてくれたこと、とても大きな力となりました。これからも私たちを温かく見守っててください。共に卒業する三年生のみんな。みんなとこの西中学校で出会うことができ、本当に良かった。同じ空間、同じ時を過ごす毎日が、何より幸せで楽しかった。この大好きな西中学校とみんなと別れるのが、とても寂しいです。離れ離れになるけれど、ここで得た友情、絆はつながったままです。たくさんの笑顔、一生忘れない思い出を作った最高の仲間、本当にありがとう。今日、私たちは卒業します。校訓「強く・正しく・美しく」と西中生としての誇りを胸に、力強く突き進んでいきます。今日まで見守ってくださった地域の皆様、私たちが社会貢献できる人に成長することで、ご恩を返せていけたらと思います。(抜粋)

## 復興へ向けて～「揚がれ！希望の凧2018」

3月11日（日）、足利YMCAなどの主催、東日本大震災の復興を願いイベント「揚がれ！希望の凧2018」に、地域の方々の支援のもと、生徒14名が参加しました。風が弱く、生徒たちが必死に走り、足利っ子凧あげフェスティバルに出場した大凧「軌跡～H30西中生徒会」を空高く揚げることができました。午後2時46分には、参加者全員で黙祷をささげ、犠牲者への哀悼の意を表し、被災地について考えることができました。大凧は、西中体育館に掲げ保管しておきます。来校の際には、ぜひご覧ください。



### <春休みは進級への準備期間>

- ① 家族で将来の夢や進路について話し合ってください。
- ② 規則正しい生活をさせてください。
- ③ 交通事故に遭わないように注意してください。
- ④ 中学生のアルバイトは、法律で禁止です。お手伝いをさせてください。
- ⑤ 病院に行き、治療を行うようにしてください。